令和　　年　　月　　日

　九州運輸局長　　殿

住　　　　所

氏名又は名称

代表者の氏名

担当者名

連絡先（電話）

連絡先（メール）

**一般旅客定期航路事業の許可申請書**

海上運送法第３条第１項及び同法施行規則第２条の規定に基づき、　　　　航路における一般旅客定期航路事業を経営したいので、関係書類を添えて申請します。

記

１．住所及び氏名

住　　　　所

氏名又は名称

代表者の氏名

２．役員の氏名

代表取締役

取　締　役 【個人の場合は、該当ありませんと記載】

監　査　役

　３．次に掲げる事項を記載した事業計画

　　イ．航路の起点、寄港地、終点及びそれら相互間の距離

（航路図をもつて明示すること。）

　　ロ．使用旅客船の明細　　　【使用船舶明細書（省令第１号様式）】

　　ハ．当該事業に使用する係留施設、水域施設、陸上施設その他の輸送施設の概要

【指定区間を含む航路の場合に記載を要する事項】

　４．次に掲げる事項を記載した船舶運航計画（指定区間にかかるもの）

　　イ．運航日程・運航時刻

　　（１）運航日程

　　（２）運航回数及び発着時刻

　 ロ．旅客・手荷物・小荷物・自動車（自動車航送を行う場合）・貨物（貨物運送を行う場

　　　合）の使用旅客船ごとの最大搭載数量

　 ハ．（運航の時季が特定されている場合）運航の時季

　 ニ．運航開始予定期日

【その他の添付書類】

1. 次に掲げる事項を記載した書類

イ 当該申請が法第４条各号に掲げる基準に適合する旨の説明

ロ 創業に必要な資金の総額、内訳及び調達方法を明示した資金計画（一般旅客定期航路事業許可申請者が法人である場合は、第３号の書類をもつて代えることができる。）

ハ 法第１０条の３第１項の規定により届出をしようとする安全管理規程の概要並びに同条第４項の規定により安全統括管理者及び運航管理者に選任しようとする者の略歴

ニ 指定区間を含む航路において当該事業を営もうとする場合にあつては、航路損益見込計算（第２号様式による。）

1. 一般旅客定期航路事業許可申請者が法第５条各号のいずれにも該当しないことを誓約する書面
2. 一般旅客定期航路事業許可申請者が法人である場合は、その定款、登記事項証明書並びに最近１年間の損益計算書及び貸借対照表